

有り難うございました 資源回収!

9月2日(日)に「資源回収」を行いましたところ、地域の皆様、保護者の皆様方には、たくさんの段ボール紙やアルミ缶、新聞紙等を提供していただきまして、有り難うございました。資源回収で得ました収益は大切に教育活動に使わせて頂きます。

また、保護者の皆様方には、早朝より資源回収の作業をしていただくと共に、運動会に使うテントの搬出、サッカーゴールの移動等、運動会の準備までしていただき、大変助かりました。お陰様で運動会の練習をスムーズにすることができましたし、9月16日(日)運動会当日には、子ども達の元気な姿を観ていただけたのではないかと思います。有り難うございました。これからもよろしくお願い致します。



蒜山で3校交流学習会

9月27日(木)には、今年度2回目の「3校交流学習会」が蒜山で行われました。3校交流会は、久世地区内小規模校(檜邑小学校・余野小学校・草加部小学校)の中学年児童が集まり、共に活動することで児童同士の交流と親睦を図ることをねらいとして行われています。

檜邑小学校3年生児童2名は余野小学校・草加部小学校の中学年の児童とともに「津黒いきものふれあいの里」「湯原ダム」へ行きました。交流場所に着くと、自然体験とクラフト体験、ダム見学などをし、余野小学校・草加部小学校の児童と交流を深めながら楽しい1日を過ごすことができました。



「全国学力・学習状況調査」 「岡山県学力調査」等の結果から

6年生対象の「全国学力・学習状況調査」、3年生～5年生対象の「岡山県学力調査」の結果が返ってきました。児童個々の結果につきましては、個別にお渡しします。檜邑小学校では、それぞれの調査や児童アンケート結果などを踏まえ、これからの教育活動に活かしていきたいと考えています。また、檜邑小学校では、人数が少ないので平均点で考えるよりは一人一人についてよく観、考える方が良いのではないかと思います。

学力調査をした算数、国語の教科では、正答率が全国平均以上の児童は多くいます。しかし、将来中学校へと進学していく檜邑小学校の児童たちが、これから先、自らの道を切り拓いていくことができる確かな学力をつけていくために、毎日どのような生活をしていくかについては、やはりよく考える必要があると思います。個人差はありますが、毎日取り組んでいる校長課題との様子も含めて考えてみると次のようなことがあげられるのではないかと思います。全地区懇談会でもお話しましたが、学力は児童の日頃の生活の仕方に大きく関わっているのではないのでしょうか。以下①～⑤のことを日頃大切に生活している児童はやはり高い学力がついているように思われます。是非それぞれのご家庭でも児童の生活の様子を振り返り、考えていただければ幸いです。

- ①いやだったり、たいぎだったりすることでも、しなければならないことは期限までにきちんとしようとする。
- ②何事もする時には一生懸命、集中してしている。
- ③結果はどうであれ、目標に向けてコツコツ取り組み、よく努力をする。
- ④人が観ていてもいなくても、物事をまじめに丁寧にする。
- ⑤失敗を恐れずとにかく自分でやってみる。

身も心も成長している児童の生活として、どういうことを大切にしながら生活しているかをよく観ていただいて、できていれば認めていただき、できていなければどのような方向へ向かうか児童と一緒に考え、一緒に取り組んでいただければ有り難いです。目の前の結果も大切ですが、こうして毎日の生活から作り出される児童の習慣や性格、資質が重要になってくるように思います。性格は習慣によってつくられるとも言われます。大切なのは児童の性格や資質を磨いていくことではないのでしょうか。そして、日頃から何もかも周りの人にしてもらうのではなく、成長してできるようになったことがあれば、児童自らが積極的にそのことに取り組むことが大切だと思います。手伝い、読書、メディアとの関係、睡眠時間、言葉遣い、礼儀等、きりはありませんが学校でも指導してしていきます。ご家庭でもご協力をよろしくお願い致します。